

ウクライナ情勢の長期化や気候変動に伴う異常気象等により、世界的な食料等の需給逼迫や価格高騰が生じ、我が国及び世界の食料安全保障に大きな影響を与えています。こうした課題に対応するため、途上国の**農業生産性向上**や**環境配慮型技術**の普及等を通じた**気候変動への対応**、国際基準の策定等による**食品安全の確保と流通促進**、**民間企業等と連携した取組**等を支援することで、**農林水産分野の持続性と生産性向上の両立**を図り、我が国及び世界の食料安全保障の強化に貢献します。

1. 農業生産性向上の支援

<主な事業>

（1）栄養改善・収入向上に係る支援

栄養に関する基礎的な知識の向上を図る活動や、小規模農家の収入向上に繋がる農業支援を実施

（2）世界の食料安全保障に貢献する品種の開発

通常よりも少ない窒素肥料の施用で同程度の収量を維持できるコムギや耐塩性に優れたイネ、栄養価の高いアフリカの地域作物などの品種開発等を支援

（3）かんがい排水技術の普及

我が国のかんがい排水技術の普及等を通じて、途上国における水田農業の生産性向上や水利用効率の改善等を図る活動を実施



現地農家への農業支援



ICT技術を活用した農業用水管理システムの導入

3. 食品安全の確保と流通促進

<主な事業>

（1）国際基準の策定・普及

国際機関に専門家を派遣してSPS（食品安全、動物衛生、植物防疫）関連の国際基準策定に係る議論への参画や途上国に対する国際基準の普及啓発に係る活動等を支援



国際基準の普及に係るワークショップ

（2）越境性動物疾病等への対策

国境を越えてまん延するアフリカ豚熱や口蹄疫等の越境性動物疾病及び鳥インフルエンザや狂犬病等の人獣共通感染症等への対策として、各国間の協力体制の確立を支援



専門家チームによる防疫対応への支援（出典：FAO）

2. 気候変動などグローバルな課題への対応

<主な事業>

（1）我が国の優れた環境配慮型技術の普及・展開

国際研究機関やアジア開発銀行と連携し、農業分野における温室効果ガスの排出を抑えた栽培体系の実証や二国間クレジット制度（JCM）の活用に向けた投資促進等の取組を支援

（2）持続可能な森林経営及び木材利用の推進

途上国での森林保全・植林活動、持続可能な木材サプライチェーンの構築を通じた温室効果ガスの排出削減・吸収、生物多様性保全等を支援

（3）水産物の安定供給・水産資源管理

IUU（違法・無規制・無報告）漁業対策に向けた漁業管理能力向上の取組、環境に配慮した養殖技術の展開、入漁先国など水産外交上重要な国に対する協力等を実施



合法伐採木材への識別番号の記入



持続可能な漁業を目指す取組への支援

4. 民間企業等と連携した取組

<主な事業>

（1）先端技術等を活用した農業団体等の機能強化

アフリカ地域の農業団体等を対象に、我が国民間企業のノウハウや技術を活用した招聘研修等を実施し、組織運営や営農スキルの向上等を支援



リーダーによる研修成果の発表

（2）途上国における持続可能な原材料生産支援 【G7議長国イニシアティブ】

国際農業開発基金（IFAD）と連携し、原材料調達側の民間企業による途上国の小規模生産者に対するイノベーションの導入等を通じた、持続可能なサプライチェーン構築等の取組を支援



G7農業大臣会合の様子